

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
【発行日】令和 4 年 9 月 5 日(2022.9.5)

【公開番号】特開 2022-93462(P2022-93462A)  
【公開日】令和 4 年 6 月 23 日(2022.6.23)  
【年通号数】公開公報(特許)2022-113  
【出願番号】特願 2022-73087(P2022-73087)  
【国際特許分類】  
G 0 6 Q 5 0 / 2 6 ( 2 0 1 2 . 0 1 )  
【 F I 】  
G 0 6 Q 5 0 / 2 6

10

【手続補正書】  
【提出日】令和 4 年 8 月 26 日(2022.8.26)  
【手続補正 1】  
【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】全文  
【補正方法】変更  
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】  
【請求項 1】

組織から提供されるサービスの利用に関する、サービス受益者となるユーザの履歴情報として、サービスの種類ごとに固有なサービス識別子と、当該サービスの提供者となる組織を特定する組織識別子と、ユーザごとに固有なユーザ識別子とを含む履歴情報を管理する履歴管理手段と、

ユーザを認証する手段と、

組織の組織識別子と、サービスの種類に係るサービス識別子とに関連付けて、前記組織識別子で識別される組織が提供するサービスの内容に関するサービス内容情報を管理するサービス内容情報管理手段と、

30

所定の組織により提供されるサービスの内容に関するサービス内容情報を提供する手段であって、前記認証したユーザのユーザ識別子を含む前記履歴情報を取得し、当該取得した履歴情報に含まれるサービス識別子と、前記所定の組織の組織識別子とに関連付けられたサービス内容情報を取得して、当該取得したサービス内容情報を、前記認証したユーザに提供する提供手段と、

を含み、

前記履歴情報には、前記サービス識別子で識別されるサービスの、前記ユーザ識別子で識別されるユーザに対する、前記組織識別子で識別される組織による処理状況を表すトランザクション情報、をさらに含み、

前記サービス内容情報には、前記組織識別子で識別される組織が提供するサービスの内容として、サービスの受益回数の情報が含まれ、

40

前記提供手段は、前記認証したユーザに係る前記履歴情報を参照し、トランザクション情報がサービスの利用を表す場合に当該サービスの受益回数を記録し、当該記録と前記サービス内容情報とを用いて、サービス識別子で識別されるサービスの受益可能な残りの回数を集計した集計情報を生成し、前記認証したユーザに提供する情報処理装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の情報処理装置であって、

サービスの提供元となる組織の変更記録を見出したときには、前記生成した集計情報に置き換えて、変更後の組織における対応する集計情報を生成する情報処理装置。

【請求項 3】

50

請求項 1 に記載の情報処理装置であって、

前記サービス内容情報には、さらに、前記組織識別子で識別される組織が提供するサービスの内容として、サービスの受益可能な期間の情報が含まれ、

前記提供手段は、前記取得したサービス内容情報のうち、前記受益可能な期間の情報から受益不能となったサービスについては前記認証したユーザに提供する情報から排除する情報処理装置。

【請求項 4】

請求項 1 から 3 のいずれか一項に記載の情報処理装置であって、

前記履歴情報には、前記サービス識別子で識別されるサービスの、前記ユーザ識別子で識別されるユーザに対する、前記組織識別子で識別される組織による処理状況を表すトランザクション情報、をさらに含み、

当該トランザクション情報を含む情報を送信する際には、前記トランザクション情報を暗号化して送信する情報処理装置。

【請求項 5】

請求項 4 に記載の情報処理装置であって、

前記暗号化は、前記トランザクション情報を含む情報を送信する宛先が発行し、宛先側で保持する秘密鍵に対応する公開鍵を用いて行われる情報処理装置。

【請求項 6】

請求項 5 に記載の情報処理装置であって、

前記トランザクション情報を含む情報を送信する際には、前記トランザクション情報を含む情報を送信する宛先が発行し、宛先側で保持する秘密鍵に対応する公開鍵を用いて、前記トランザクション情報を暗号化した第 1 暗号化情報と、情報処理装置の管理者が発行し、管理者側で保持する秘密鍵に対応する公開鍵で前記トランザクション情報を暗号化した第 2 暗号化情報とを生成し、これら第 1、第 2 暗号化情報を送信する情報処理装置。

【請求項 7】

コンピュータを、

組織から提供されるサービスの利用に関する、サービス受益者となるユーザの履歴情報として、サービスの種類ごとに固有なサービス識別子と、当該サービスの提供者となる組織を特定する組織識別子と、ユーザごとに固有なユーザ識別子とを含む履歴情報を管理する履歴管理手段と、

ユーザを認証する手段と、

組織の組織識別子と、サービスの種類に係るサービス識別子とに関連付けて、前記組織識別子で識別される組織が提供するサービスの内容に関するサービス内容情報を管理するサービス内容情報管理手段と、

所定の組織により提供されるサービスの内容に関するサービス内容情報を提供する手段であって、前記認証したユーザのユーザ識別子を含む前記履歴情報を取得し、当該取得した履歴情報に含まれるサービス識別子と、前記所定の組織の組織識別子とに関連付けられたサービス内容情報を取得して、当該取得したサービス内容情報を、前記認証したユーザに提供する提供手段と、

として機能させ、

前記履歴情報には、前記サービス識別子で識別されるサービスの、前記ユーザ識別子で識別されるユーザに対する、前記組織識別子で識別される組織による処理状況を表すトランザクション情報、をさらに含み、

前記サービス内容情報には、前記組織識別子で識別される組織が提供するサービスの内容として、サービスの受益回数の情報が含まれ、

前記提供手段として機能させる際には、コンピュータに、前記認証したユーザに係る前記履歴情報を参照させ、トランザクション情報がサービスの利用を表す場合に当該サービスの受益回数を記録させ、当該記録と前記サービス内容情報とを用いて、サービス識別子で識別されるサービスの受益可能な残りの回数を集計した集計情報を生成させて、前記認証したユーザに提供させるプログラム。

10

20

30

40

50